

Live Library 広島市  
図書館  
だより  
平成27年(2015年)夏 No. 326

- 被爆 70 周年記念事業 広島・長崎連携事業・・・1面
- 被爆 70 周年記念事業  
『子どもたちへ原爆を語りつぐ本—総集版・2015—』を  
発行しました・・・2面
- 図書館コンピュータシステムが新しくなります・・・2面
- 生涯の学びに「通信教育文庫」をご利用ください!・・・3面
- 図書館員のオススメ本・・・3面
- 特ダネスナップ—まんが図書館あさ閲覧室編—・・・4面
- 休館日のお知らせ7月～9月・・・4面

被爆 70 周年記念事業 広島・長崎連携事業 (中央図書館)

## 企画展「つながる、つたえるヒロシマ・ナガサキ」

平成 27 (2015) 年 7 月 11 日 (土) ～ 8 月 30 日 (日)

被爆から 70 年を迎え、被爆者からその体験を直接聞くことのできる機会が少なくなりつつあります。これからの被爆体験の継承は、被爆体験のない世代がその役割を担っていかなくてはなりません。実際に経験していないことを、同じく経験していない人へ伝えていくためには、幅広い視点を持ち、より詳しく「知る」ことが必要ではないでしょうか。

この度、世界でただ二つの被爆地である広島市と長崎市の図書館が初めて連携し、両市の図書館や関係機関が所蔵する資料を展示する企画展「つながる、つたえるヒロシマ・ナガサキ」を開催します。広島と長崎の被爆の実相を所蔵資料やパネル等で紹介するほか、原爆がもたらした被害や悲惨さを伝える文学作品や手記を展示します。また、「ナガサキを知る」ための展示として、「永井隆博士」「浦上天主堂」「新興善国民学校救護所」について取り上げます。さらに、広島と長崎に住む若い世代が交流し、連携して取り組んでいる平和への願いを込めた活動等も紹介します。

ヒロシマ・ナガサキの悲劇を繰り返さないよう、これまで継承されてきた被爆体験をこれからも伝え続けていくために、この夏、あらためて図書館で「ヒロシマ・ナガサキ」について知ること、伝えていくことを考えてみませんか。



永井隆博士書「如己愛人」  
所蔵：長崎市永井隆記念館

### 連続講座「ヒロシマ・ナガサキを知り、伝える」

広島と長崎の被爆の実相や復興の状況等についてあらためて「知る」とともに、平和について考え、より深く思いを寄せる契機とするために、次の連続講座を開催します。ぜひご参加ください。

	日時	タイトル	講師
第 1 回	7月26日(日) 14時～16時	「広島と長崎の被爆と復興」	桐谷多恵子氏 (広島市立大学広島平和研究所講師)
第 2 回	8月2日(日) 14時～16時	「永井隆博士が遺したこと」	永井徳三郎氏 (長崎市永井隆記念館館長)
第 3 回	8月7日(金) 14時～16時	「聞き、つなげるヒロシマ・ナガサキの思い」	証言：永野悦子氏 (長崎平和推進協会継承部会員) 朗読：ひろしま音読の会

会場：広島市立中央図書館3階セミナー室(中区基町3番1号)

定員：各60名(要申込・先着順)\*1回のみ参加可

対象：どなたでも

申込：来館、電話、FAX、図書館HP専用フォーム(7月1日(水)午前9時より受付開始)

市立図書館全館で、原爆・平和に関する図書(ヒロシマ・ナガサキ関連)の展示・貸出を行います。展示期間等は各施設にお問い合わせください。

# 広島市立図書館





こども図書館では、子どもたちをはじめ多くの方々に原爆や平和について知っていただくため、幼児から中学生までを対象として原爆に関する図書を紹介した図書目録を被爆 40 周年にあたる昭和 60 (1985) 年から 10 年毎に発行してきました。

今夏は被爆 70 周年記念事業の一環として、表紙・裏表紙の装画及び挿絵を広島市立基町高等学校創造表現コースの生徒の皆さんに協力していただき、688 点の本を紹介した『子どもたちへ原爆を語りつぐ本 - 総集版・2015 -』を発行しました。

広島市内の幼稚園・保育園・小学校・中学校、公民館等へ配付するほか、広島市立図書館の窓口で無料配布します。

被爆体験を継承し次世代へ平和の思いを伝える一助としてご活用ください。

< 関連行事 > ブックトーク「語りつぐ原爆」

日時：8月6日(木) 14:30~15:10

会場：こども図書館 2階おとぎの部屋

内容：小学3年生~中学生を対象に、図書目録に掲載の本から一部を紹介(申込不要)

## 図書館コンピュータシステムが新しくなります

広島市立図書館では、利用者の皆さまにとってより便利で使いやすい図書館をめざして、**10月1日(木)から図書館コンピュータシステムを全面更新します。**

システム機器の入れ替え等のため臨時休館となる期間があり、ご迷惑をおかけしますが、ご理解いただきますようお願いいたします。

図書館コンピュータシステムの更新に伴う休館のお知らせとお願い

平成 27 (2015) 年 **9月24日(木) ~ 30日(水)**

- ※ 図書の返却処理ができませんので、申し訳ありませんが、ブックポストへの返却はご遠慮ください。ご協力をお願いします。
- ※ 図書の予約 (FAX、インターネット) や貸出延長 (電話、インターネット) などの手続き、資料に関するお問い合わせやレファレンス (調査・相談) につきましてもお応えできませんので、ご了承ください。

図書館だより秋号 (10月1日発行予定) では、蔵書検索の新機能等を紹介します。新しく生まれ変わる図書館システムにご期待ください。



# 生涯の学びに「通信教育文庫」をご利用ください！

中央図書館 2 階、自由閲覧室 B 室の「通信教育文庫」をご存じですか？「通信教育文庫」には、中央大学、法政大学、日本大学の通信教育部のテキストがあります。

この文庫は、昭和 38（1963）年 6 月に、中央大学から図書が寄贈されたことにより始まりましました。昭和 57（1982）年 2 月には法政大学から、そして、平成 27（2015）年 4 月には日本大学からも寄贈していただくことになりました。中央大学、法政大学は、法律科目が中心です。日本大学は、文学・哲学・史学・経済・商業など多様な科目です。これまでの長い間のご寄贈により、書庫にある図書も含めると、現在は約 1,900 冊を所蔵しています。

中央大学、法政大学の各大学は、全国に公共図書館等 47 か所の「通教文庫設置場所」を設けています。日本大学では、当館が石川県立図書館に次いで全国で 2 例目です。

大学の通信教育部は、大学教育を社会に開放する目的をもって開設されていますが、通常は公共図書館では、大学のテキストをなかなか収集できないため、身近な図書館でこのように利用できることは大変有意義で、多くの方に喜んでいただいています。

通信教育の受講生だけでなく、どなたでも閲覧・貸出できます。あなたの「学び」に、「通信教育文庫」をどうぞご利用ください。



「通信教育文庫」コーナー  
(中央図書館 2 階自由閲覧室 B)

## 図書館員のオススメ本

### ◆『江戸の妖怪絵巻』 湯本 豪一／著 光文社

本書は、20 年以上にわたって「妖怪」と名のつくものなら何でも収集してきた著者が、主に木版印刷された本や錦絵、肉筆画の絵巻などから、江戸時代の人々が妖怪たちとどのように付き合っていたのかを探ったものです。

妖怪本のはじまりから妖怪絵を得意とした絵師、また印刷物だけでなくキセルや根付などの品物に現れる妖怪たちなども紹介されています。本書には挿絵として多くの妖怪絵が使用されていますが、その多種多様で不思議な姿に、江戸時代の日本人の発想の豊かさや、自然や物との関わり方が垣間見えるようです。また、日本妖怪史に残る事件として備後三次(現広島県三次市)に伝わる「稲生物怪録」があります。稲生家で一か月にもわたり、連日のように起こった妖怪譚を記したもので、図版を交えてストーリーが紹介されていますが、襲ってくる妖怪もいれば、ただ現れるだけの妖怪もいたり全く予想できない面白さと怖さに「妖怪なんて存在しない！」とは言い切れない思いにさせられます。

ただ妖怪を紹介するだけには留まらないこの『江戸の妖怪絵巻』は、もう少し深く妖怪の世界を知りたい方には特にオススメの本です。

※この記事は広島市立図書館のメールマガジンに掲載されたものです。広島市立図書館では月に一度メールマガジンを発行していますので、ぜひご登録ください。登録方法など詳しくはホームページをご覧ください。職員にお尋ねください。



# 特ダネスタッフ - まんが図書館あさ閲覧室編 -



まんが図書館あさ閲覧室では、漫画をより身近に感じていただくため、漫画に関係するクイズや展示など、いろいろな催しを行っています。

その中でも人気のある、「イラスト漫画講座」をご紹介します。年に2回開催している小・中学生を対象にした講座で、広島市在住のプロの漫画家の先生と一緒にイラストを描くことで、漫画を描く楽しさを体験する講座となっています。

今年は、うちわに絵をかいて自分だけのうちわを作ります。興味のある方は、是非ご参加ください。

昨年の「イラスト漫画講座」の様子



## 「イラスト漫画講座」

日時 7月29日(水)・30日(木)  
10時～12時  
※どちらか1日をお選びください  
場所 広島市安公民館 2階研修室  
講師 甲斐 さゆみ 先生  
迫田 良明 先生  
対象 小・中学生  
申込 各日20名ずつ(先着順)  
7月1日(水)10時から  
来館か電話(082-830-3675)で  
受付開始

## 休館日のお知らせ 7月～9月

### 7月

日	月	火	水	木	金	土
			1	2	3	4
5	6	7	8	9	10	11
12	13	14	15	16	17	18
19	20	21	22	23	24	25
26	27	28	29	30	31	

### 8月

日	月	火	水	木	金	土
						1
2	3	4	5	6	7	8
9	10	11	12	13	14	15
16	17	18	19	20	21	22
23	24	25	26	27	28	29
30	31					

### 9月

日	月	火	水	木	金	土
			1	2	3	4
5	6	7	8	9	10	11
12	13	14	15	16	17	18
19	20	21	22	23	24	25
26	27	28	29	30		

□は休館日

>>>> 図書館コンピュータシステムの更新に伴う休館のお知らせ

2面でもお伝えしたとおり、9月24日(木)から9月30日(水)まで休館となります。

編集・発行

Hiroshima City Central Library  
広島市立中央図書館  
〒730-0011 広島市中区基町3-1  
<http://www.library.city.hiroshima.jp/>

代 表 082(222)5542  
本の照会・相談専用 082(222)6440  
F A X 082(222)5545  
(携帯電話 <http://www.library.city.hiroshima.jp/m/>)